

津田寛治 (俳優)

特別講座

悪役から覗く、物語の宇宙 ～悪とは何か？ 正義とは何か？

希代の名バイプレーヤー 津田寛治の魂を何が突き動かしているのか



津田 寛治

1965年8月27日生まれ、福井県出身。
1993年、「ソナチネ」(北野武監督)で映画デビュー。「模倣犯」(02/森田芳光監督)にて第45回ブルーリボン賞助演男優賞、「トウキョウソナタ」(08/黒沢清監督)にて第23回高崎映画祭最優秀助演男優賞、「山中静夫氏の尊厳死」(20/村橋明郎監督)にて第30回日本映画批評家大賞にて主演男優賞を受賞。2021年以降は、「ONODA 一万夜を越えて」(アルチュール・アラリ監督)、短編映画「悪党と物書き」で主演を務める。近年の主な出演映画は、「首」(23/北野武監督)、「さよなら ほやマン」(23/庄司輝秋監督)、「君の忘れ方」(25/作道雄監督)、「無名の人生」(25/鈴木竜也監督)、「生きがい IKIGAI など」(25/宮本亞門監督)など。TVドラマでは、テレビ朝日「特捜9」シリーズ、TBS 日曜劇場「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」、NHK 大河ドラマ「西郷どん」「青天を衝け」など多数出演。



2025年6月24日(火) 午後5時30分～ 津田寛治著「悪役」

福井新聞社

東京音楽大学池袋キャンパス Jスタジオ

アクセス：<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/about/access>

ナビゲーター/広上淳一(指揮専攻教授)

一般公開・聴講無料(要予約)

★対面聴講

[Google フォーム](#)

【学内関係者は予約不要】



★オンライン聴講

[Peatix](#)

